

令和 6 年 9 月 甲良町議会定例会 一 般 質 問

順番	質問者	質 問 事 項	答弁者
1	2 番 木村 誠治	<p>1、中学校社会[歴史的分野]の教科書採択について</p> <p>先の3月議会では「人口減少、少子高齢化対策」について、「人口減を“制す”観点から若年層の流出抑制対策、今いる子供たちへの郷土愛の醸成教育が必要」との考えから質問した。このとき、社会教育課参事からは、「小学校の社会科で地域学習を行っている。また、…『私たちの犬上』という副読本を犬上3町合同で制作」の予定と答弁があった。加えて「社会教育課では、…小学生対象のせせらぎ探検隊の事業の再開による実施を考えている。内容については、自然環境、歴史景観の下での体験を通じた郷土学習」を考えているとのことであった。先日8月5日のせせらぎ探検隊：藤堂高虎DVD視聴に小学生対象であるにもかかわらず参加してしまい関係者の方々にはご迷惑をかけました。</p> <p>今回は、今いる中学生への郷土愛の醸成教育も必要であるとの観点から質問する。</p> <p>今9月議会では、中学校社会[歴史的分野]の教科書採択について、子供の健全な自我形成のための歴史教育という観点から、質問する。</p> <p>中学校歴史教科書の採択は、教育基本法第2条第5号（教育の目標）のもとに、「伝統と文化を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。」と明記されている。この条文の意義と解釈は、「教育における目標の一つとして、日本の伝統や文化を尊重し、それを育んできた国や地域（郷土）に対する愛情を育むことが求められていることを示している。また、同時に他国を尊重し、国際社会の一員として平和と発展に貢献する姿勢を養うことが重要とされている。</p> <p>これは、日本の歴史や文化を理解し尊重することが国際的な理解や協調に繋がるという理念を反映しており、教育現場での指導の指針として位置付けられています。」とされている。</p> <p>また、中学校学習指導要領の総則には、「伝統と文化を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛し」という表現が含まれている。具体的には、「生きる力」を育成する</p>	

		<p>ための基本的な方針として、「伝統と文化を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛し、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養う」と記述がされている。この記述は、教育の中で日本の伝統や文化を尊重し、それを通じて国や地域に対する愛着心を育むことが求められていることを示している。また、これに加えて、国際社会において他国を尊重し、平和や発展に貢献する姿勢を持つことも教育の目標として位置づけられている。この方針は、生徒が自国の文化や歴史を理解し、他国との協調を図るための基盤を形成することを目指している。</p> <p>実際にこれらの事に基づいて、本町中学校の社会[歴史的分野]の教科書が採択されているのか確認するため質問をする。</p> <p>① 令和6年度は、昨年の検定で合格した教科書の初めての採択が行われる年度で、令和7年度から原則として4年間使用されると認識している。この認識でよろしいか。</p> <p>② 今回、前回（4年前）、前々回（8年前）の採択出版社はどこか。</p> <p>③ 中学校社会[歴史的分野]はどのような方法で、誰が、どういった理由で採択されているのか。</p> <p>④ 採択に際しての評価観点と採択に至った理由は、議事録等はあるか。</p> <p>⑤ 子供たちの健全な自我形成のための歴史教育という観点、生徒達が自己肯定感を高められるという観点は重要だと考えるがどうか。</p>	<p>学校教育課長</p> <p>学校教育課長</p> <p>学校教育課長</p> <p>学校教育課長</p> <p>学校教育課長</p>
--	--	--	---

順番	質問者	質問事項	答弁者
2	7 番 野瀬 欣廣	<p>1、町内児童・生徒の学力について 直近の学力テスト結果は、県においてすべての科目で全国平均を下回ったとのことだった。</p> <p>① 具体的な数字は公表できないと思うが、町内の結果は前年と比べてどうだったか。</p> <p>② 記述式の問題に課題があるとの論評があったが、町内ではどうだったのか。</p> <p>③ 教育長が進めている学力向上を目指してスタートした「甲良町子育て広場」は現在どのような状況か。</p> <p>④ 学力向上も大切な課題ではあるが、他人を思いやる心、命を大切に学習も大事であるとする。少なくとも中学校3年間で1度くらいは特別授業があってもいいように思うが、どのように考えているか。</p> <p>2、通園バス置き去り防止対策について 2年前の夏に通園バスに置き去りにされて、3歳の女児が熱中症で亡くなった。これに伴い、置き去り防止の取り組みをするように通達があり、本町でも対策をするとの回答をもらったが、具体的にどのような対応をしたのか説明を。</p> <p>3、個別避難計画について 能登半島地震から半年以上が過ぎ、先日も南海トラフ地震臨時情報が発表され、日本は地震が本当に多い国だと感じている。</p> <p>① 高齢者など支援が必要な避難のありかたに課題がある。国は災害の際に自力での避難が難しい人について個別避難計画を立てるように求めているが、県内でも8市町しかできていない。 近隣では対象者を限定して、多賀町・豊郷町はすでにできている。本町の進捗状況はどうか。</p> <p>② さらに計画の実効性を高めるため自治体や本人以外の要支援者のことをよく知る福祉や医療関係者と共に計画を作るように求めているが、何が課題となっているのか。</p>	<p>学校教育課長</p> <p>学校教育課長</p> <p>教育次長</p> <p>教育次長</p> <p>教育次長</p> <p>総務課長</p> <p>総務課長</p>

		<p>4、産業集積地の活用について</p> <p>先回の議会で副町長より県内で産業集積地整備事業者募集の説明があり、県主導で2ヶ所作る計画があり、7月末に申請の締切りとなっているとのことだった。</p> <p>① 現在何か所の申請があったのか。</p> <p>② 現在の状況および今後のスケジュールは。</p>	<p>企画監理課長 企画監理課長</p>
<p>3</p>	<p>9 番 西澤 伸明</p>	<p>1、町民の健康増進のために汚染物質除去を</p> <p>我が町の水道水のPFOSやその他の物質の汚染は大丈夫か。</p> <p>① 検査は実施されたことがあるのか。その結果は。</p> <p>② 徹底した検査が必要では。</p> <p>③ PFOSに関し国・県からの指導や指示などがあるのか。</p> <p>④ 町民がPFOSの危険にさらされないための心得・注意点などはどのようなものか。</p> <p>2、高齢者・障がい者等の安全な移動のために</p> <p>① 各種支援制度の現状と課題は。</p> <p>② 居宅の障がい者は支援制度を受けることができるのに、一方施設入所の障がい者は移動支援を受けられない状況があると聞くが。</p> <p>③ 高齢者等の電動車いすの公道走行における安全確保のため、ぜひ講習会を開いてほしいとの要望があるが、関係機関と連携し実施の検討を。</p> <p>3、尼子駅周辺の住宅地確保事業について</p> <p>(1) 総括的に進捗状況について報告を。</p> <p>(2) 報道によれば、尼子駅前に約4ヘクタールの宅地を確保、とされているが、これを現実のものにするための課題整理はどのようなものか。</p> <p>(3) また、記事では企業の社宅整備についても言及されておられるようだが、どのような構想か。</p> <p>(4) 食料確保、農業振興の課題と本事業との関係をどう考えるか。相反・矛盾しないか。</p>	<p>建設水道課参事 建設水道課参事 建設水道課参事</p> <p>建設水道課参事</p> <p>保健福祉課長 保健福祉課長</p> <p>総務課長</p> <p>建設水道課長 建設水道課長</p> <p>副町長</p> <p>副町長</p>

		<p>(5) 我が町がおかれている客観的な現状の中で「人口減少対策」に有効な事業となるのか。</p> <p>① 「宅地造成から販売まで町が担う」ことのリスクは。</p> <p>② 呼び込み方式の造成事業となるのでは。</p> <p>③ 空き家が162戸（中学生議会で回答）という現実をどう受け止めているか。</p> <p>④ 民間の事業ベースで今まで着手されていない事実は大変重いのでは。</p> <p>4、学校体育館の熱中症対策について</p> <p>① 「地球沸騰化の時代」と言われる中、体育館にエアコンを設置することを真剣に検討する時期に来ているのではないか。</p> <p>② 補助制度の活用など、「財政難」を理由に先延ばしできる状態ではないと考えるが。</p> <p>5、南海トラフ地震への備えを問う</p> <p>① 南海トラフ地震について「注意」情報が発せられたが、本町の対応は。</p> <p>② 本町防災計画の見直し・充実が求められているのではないか。</p> <p>③ 特に我が町周辺には活断層が幾つも分布しており「警戒」が必要。専門家の解説報道では「警戒レベルが発せられなくとも突然発生することもあり得る」と強調されている。日常的心得・対応が必要では。</p>	<p>副町長 副町長 副町長 副町長</p> <p>教育次長 教育次長</p> <p>総務課長 総務課長 総務課長</p>
--	--	---	---

順番	質問者	質問事項	答弁者
4	1 番 福原 守	<p>1、6月議会で質問した身体障害者手帳4級保持者の医療費負担の廃止について</p> <p>① 6月の住民人権課長の答弁では、「県、各市町の動向を注視しながら検討していきたい。」とのことだったが、現在の各市町の動向は。</p> <p>② 県、各市町の動向注視した結果、医療費負担を復活するか、否かの協議は行ったのか。行ったのであれば、内容と結果を。行っていないのであれば、なぜ行わないのか。</p> <p>③ 町民のために実施していた事業だと思うが、県や近隣市町が実施していないからと言って廃止にすることについて、数年前に決定されたことであるが、現総務課長の意見を聞きたい。</p> <p>2、議会での議員質問に対する検討事項や協議事項の進捗管理等について</p> <p>① 一般質問に対して「協議します。」・「検討します。」という回答を耳にするが、本町では質問内容の記録管理等を行っているのか。</p> <p>② 協議または、検討内容や結果について、報告をしたか否かのデータ管理等は行っているのか。</p>	<p>住民人権課長</p> <p>住民人権課長</p> <p>総務課長</p> <p>総務課長</p> <p>総務課長</p>

順番	質問者	質問事項	答弁者
5	4 番 山田 光義	<p>1、住民サービスについて 住民への窓口対応や電話対応等が各部署で意思一致が出来ているのか、コンプライアンスを盾に冷たい対応になっていないか。</p> <p>① 各部署の職員の接遇は、公務員として、人として、出来ているのか、部署によっては「電話対応や窓口対応が親切でない」の苦情があるが、会釈や挨拶は大切だと思う。そこからコミュニケーションが生まれ、住民サービスに繋がるのでは。本町の職員は明るい、話しやすい、本町に住みたいの声が聞けるように考えているが。</p> <p>2、ハラスメントについて ハラスメントは簡単に言うと、いじめや嫌がらせのことである。不正行為(民法)であり法令の定義もバラバラ、種類も新しく増えており、職場で起こりがちだが、その防止対策や発生した時の対応策について問う。</p> <p>① 様々なハラスメントを無くすための具体的な防止対策はあるのか。</p> <p>② ハラスメントが職場(各部署)住民との中で事案が発生した場合の対応策はあるのか。</p> <p>3、障害者差別解消法の推進について 3月議会でも人権三法のひとつとして質問したが、その後どのように推進したのか問う。</p> <p>① 2016年(平成28年)4月1日から障害者差別解消法がスタートした。「国及び地方公共団体の責務」 「第三条この法律の趣旨にのっとり、障害を理由とする差別の解消の推進に関して必要な施策を策定し、及びこれを実施しなければならない」そのため の必要かつ合理的な配慮に関する環境の整備は各部署において出来ているのか。出来ているなら具体的な事例を。</p>	<p>総務課長</p> <p>総務課長</p> <p>総務課長</p> <p>住民人権課長</p>

順番	質問者	質問事項	答弁者
6	3 番 藤居 吉也	<p>1、地域防災について</p> <p>(1) 南海トラフ地震臨時情報について</p> <p>① 8月8日南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)が発表されたが、本町においてどのように対応されたか。また、その対応に対しての検証はされたか。</p> <p>② 現在、本町は湖東定住自立圏において、鳥取県中部定住自立圏との相互応援協定を締結されていると思うが、何かアクションはあったか。</p> <p>③ 南海トラフ地震等により周辺自治体が広域に被災した場合に備え、遠隔地の自治体との相互応援協定の締結推進を図るとあるが今後、新たに応援協定を結ぶ予定はあるか。</p> <p>(2) ライフライン等災害予防対策について</p> <p>① 水道施設、特に災害時における飲料水の確保を図るため、応急給水拠点となる配水池や浄水場の耐震化の状況は。</p> <p>② 被災時における水道施設機能の早期回復を図るため多賀町との緊急連絡管路を整備し、災害時に迅速な対応ができる協力体制を整備するとあるが現在の状況は。</p> <p>(3) 要配慮者支援対策について</p> <p>① 要配慮者のうち、災害が発生し、または災害が発生するおそれがある場合に自力で避難できないなど、避難に際して支援が必要な要配慮者に対し、町が「避難行動要支援者避難支援計画」が策定されていると思うが、自治会、自主防災組織に情報共有されているか。</p> <p>② 町は、避難行動要支援者一人一人に対応した個別の「避難支援計画」を作成するとあるが、現在町内に何名居られるのですか。</p> <p>(4) 町消防、消防車両について</p> <p>① 現在、消防車両がタンク車を含めて2輛あるが、各車両の耐用年数は何年か。</p> <p>② また、買い替えの予定は。</p>	<p>総務課長</p> <p>総務課長</p> <p>総務課長</p> <p>建設水道課参事</p> <p>建設水道課参事</p> <p>総務課長</p> <p>総務課長</p> <p>総務課長</p> <p>総務課長</p>

		<p>(5) 犬上川整備について</p> <p>① 現在、県道甲良多賀線犬上大橋付近の犬上川において、河川内の雑木等が異常に繁茂し台風時の水流を妨げ水位上昇、堤防決壊の危険性があると思われるが管理者の県に対して働きかけ等を行っているのか。</p> <p>② 犬上川の河床の上昇がみられるが、浚渫等の河川整備の予定は。</p> <p>2、農業施策について</p> <p>(1) 地域計画について</p> <p>① 地域農業を守るため、次世代に引き継ぐための地域計画策定の進捗状況は。</p> <p>② 地域計画の基盤である地域協議の場を設けるとあるが、本町においてどのように協議の場を持たれるのか。</p> <p>3、県と市町の連携による産業用地開発事業について</p> <p>産業立地戦略に基づき、県内北部地域及びそれ以外の合計2箇所で「県と市町の連携による産業用地開発事業」の候補地募集が7月となっていたが、進捗状況について。</p>	<p>建設水道課長</p> <p>建設水道課長</p> <p>産業課長</p> <p>産業課長</p> <p>企画監理課長</p>
--	--	--	---